



POWER SHIFT デンキエラベル2016

パワーシフト！

自然エネルギーを重視する 電力会社を選ぼう

2016年3月

パワーシフト・キャンペーン運営委員会

吉田明子 (FoE Japan)

どう変わる？

小売全面自由化の市場は8兆円
家庭部門は7.5兆円！

いままでの
地域電力会社

大企業
などの
小売
電気事
業者

再エネ
重視
事業者

再エネ
重視
事業者

政策、政府の支援、
宣伝力

<課題>
情報の周知
供給量確保

消費者

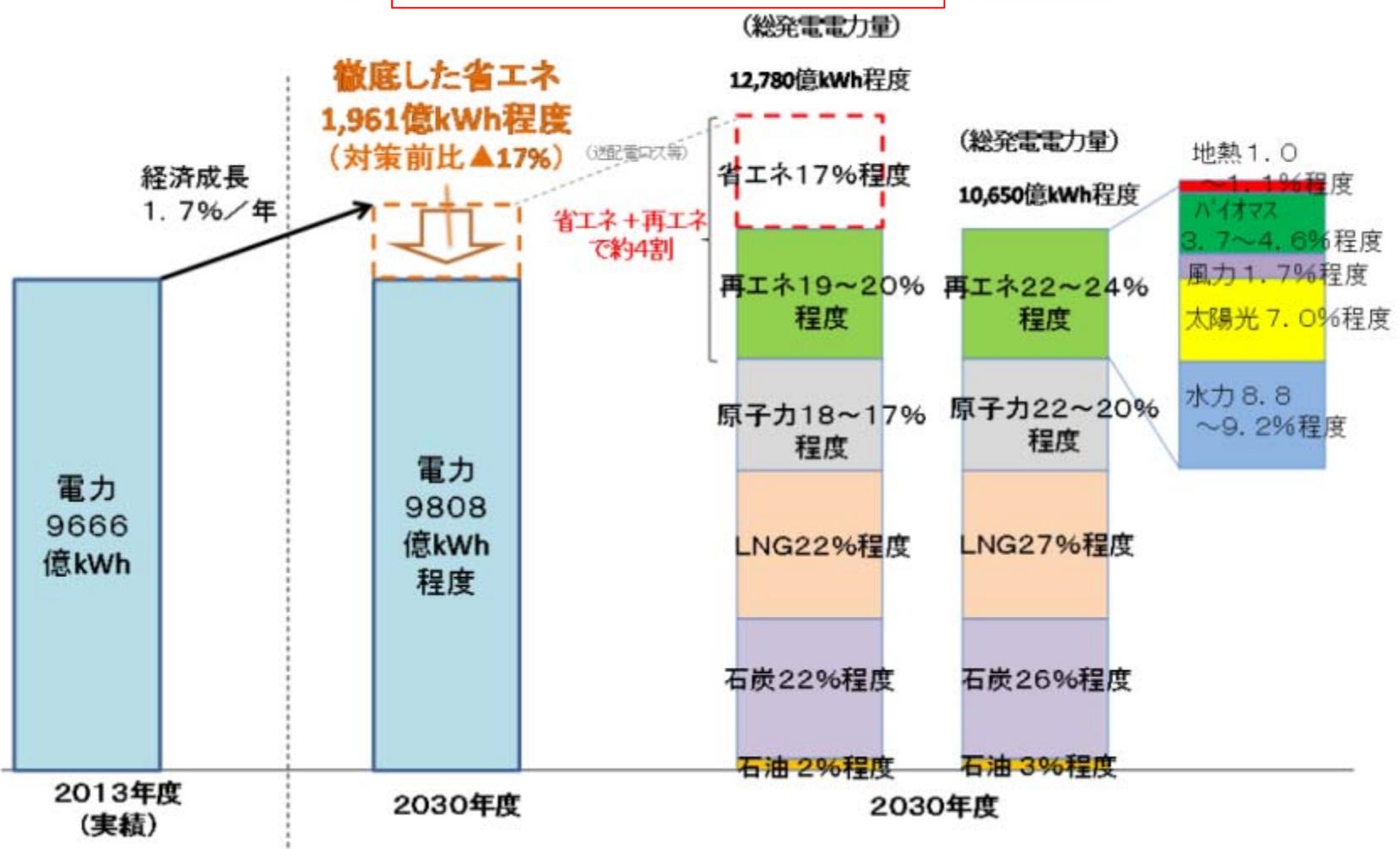


2030年「長期エネルギー需給見通し」

低すぎる
省エネ・再エネ目標

電力需要

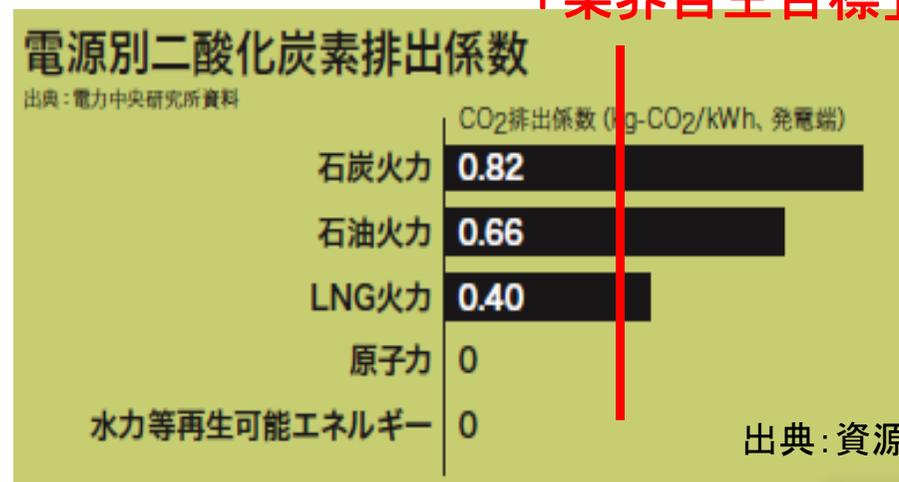
電源構成



電気事業全体で「非化石電源」活用

- エネルギー供給構造高度化法(2010年、現在改訂審議中)
- 電力小売自由化で安い電源へ
⇒石炭火力
- ⇒「非化石電源」(原発+再エネ)を活用して相殺
- 2030年に電気事業全体で「非化石電源」44%に！
- 特に、大手小売事業者*は目標達成が求められる。
*前年度供給量5億kWh以上

「業界自主目標」0.37kg-co2/kWh



石炭火力発電の新規建設

- 新規計画基数は計47基
設備容量は**2250万kW(原発20基分！！)**
(2016年1月、気候ネットワーク調べ)
- これらがすべて建設されれば
2030年のエネルギーミックス
の「石炭26%」をも上回る。
- 運転開始は5～10年後！

運転開始...赤
建設中...オレンジ
アセス中...黄色
計画中(将来計画を含む)...黒
運転中止もしくは廃止...緑



出典: 気候ネットワーク石炭発電所新設ウォッチ
<http://sekitan.jp/plant-map/v>

「安さ」ばかりもとめられると・・・

世界の流れ

省エネルギー

再生可能エネルギーの促進

COP21の合意

石炭火力推進

高効率化、新增設

CO2が大幅に増えるが・・・

「非化石エネルギー」で相殺

原発も推進

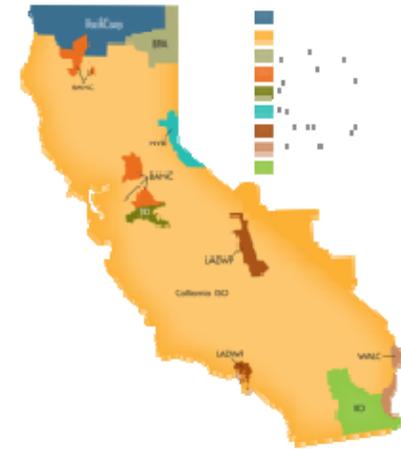
再稼働、事業環境整備、最終処分場

日本では、
再エネ+原発が
非化石エネルギー

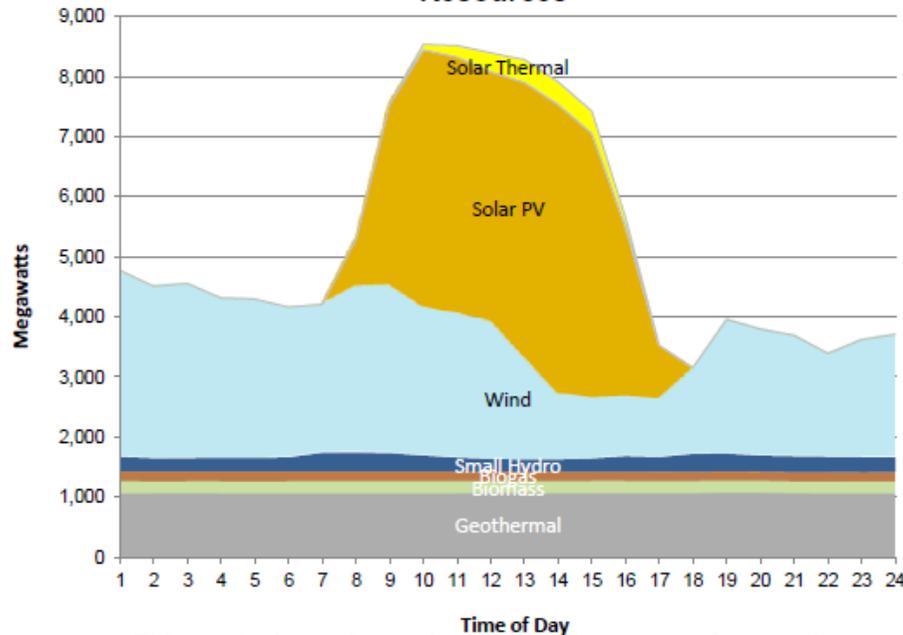
* エネルギー供給構造
高度化法

系統運用機関が需給管理

- カリフォルニア独立系統運用機関
(California Independent System Operator)



Hourly Average Breakdown of Renewable Resources



This graph shows the production of various types of renewable generation across the day.

一日の再エネの出力状況 (MW)

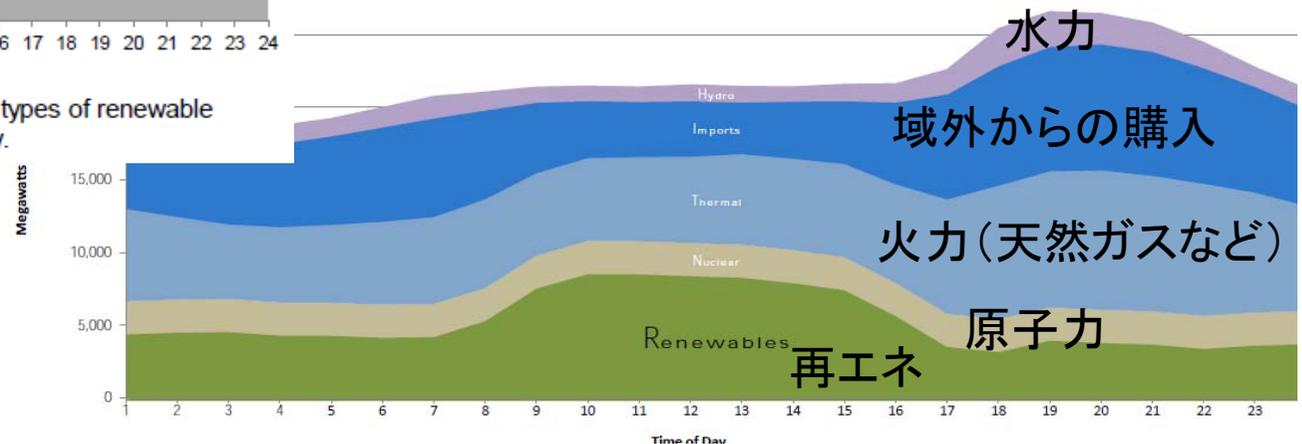


←↓ 2016年1月24日の自然エネルギーの出力状況

<http://www.caiso.com/green/renewableswatch.html>

すべての電源の出力状況 (MW)

Hourly Average Breakdown of Total Production By Resource Type



水力
域外からの購入
火力(天然ガスなど)
原子力
再エネ

「自然エネルギーを重視する電力会社」 パワーシフト・キャンペーンが重視する点

1. 電源構成や環境負荷、などの情報を一般消費者にわかりやすく開示していること
2. 再生可能エネルギーの発電設備(FITをふくむ)からの調達を中心とすること
3. 原子力発電所や石炭火力発電所からの調達はしないこと(常時バックアップ分は除く)
4. 地域や市民による再生可能エネルギー発電設備を重視している
5. 大手電力会社と資本関係がないこと(子会社や主要株主でない)



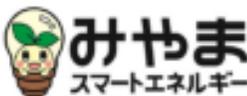
今後、必要に応じてアップデート



再エネ供給を目指す電力会社 インタビューを紹介中！

<http://power-shift.org/choice>

現在12社
今後さらに追加予定！

<p>泉佐野電力</p>  <p>大阪府泉佐野市</p>	<p>太陽ガス</p>  <p>鹿児島県日置市</p>			
<p>みやまスマート エネルギー</p>  <p>福岡県みやま市</p>	<p>みんな電力</p> <p>ソーシャル・エネルギー・カンパニー</p>  <p>東京都世田谷区</p>	<p>湘南電力</p>  <p>神奈川県平塚市</p>	<p>Loop</p> <p>自然エネルギーをあなたのそばに</p>  <p>東京都文京区</p>	<p>千葉電力</p>  <p>千葉県八千代市</p>
<p>エヌパワー</p>  <p>愛知県清須市</p>	<p>エナジーグリーン</p>  <p>東京都新宿区</p>	<p>うなかみの大地</p>  <p>千葉県旭市</p>	<p>中之条電力</p> <p>一般財団法人 中之条電力</p>  <p>群馬県吾妻郡</p>	<p>生活クラブエナジー</p>  <p>東京都新宿区</p>

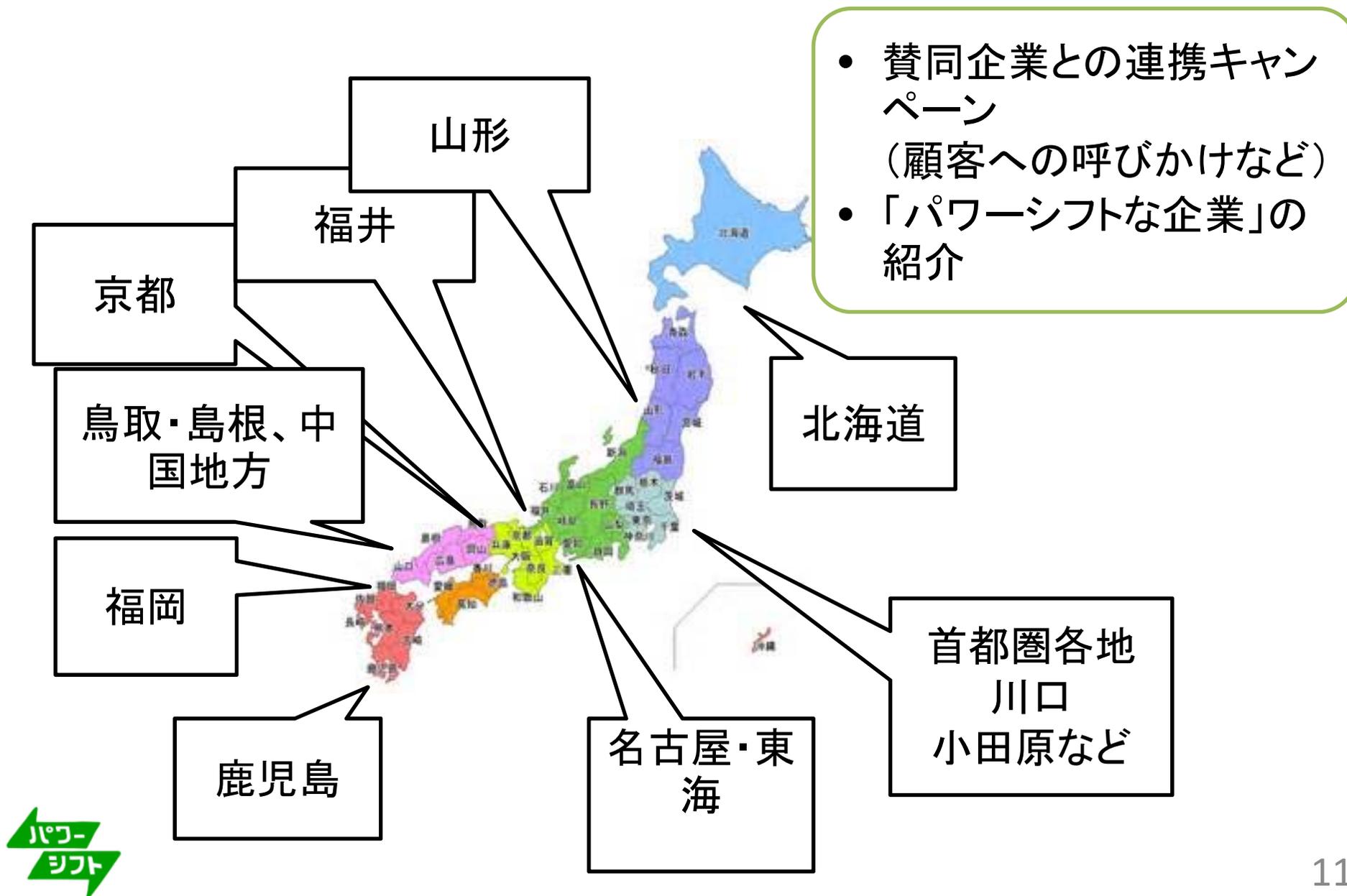
課題

- 家庭向け小売供給の見通しは厳しい。
→販売計画、広告宣伝、管理システムの整備など。薄利。
2016年4月からの開始はごく少数、規模も限られている。
早くても秋もしくはそれ以降。
- 再エネの絶対量が少ない。調達が困難。
→もっとも多く再エネ電源をもっているのは、現一般電気事業者。
新規建設、新規調達ともに容易ではない。

しかしそれでも、
再エネを重視した電力供給を目指して
準備中の会社が多数！

消費者の「再エネの電気を使いたい」声
による後押しは不可欠！

2016年 地域団体や企業との連携



今後の活動見通し

	「買いたい声」の見える化」	電力会社ヒアリング・紹介	制度設計議論のウオッチ
2015年	<p>パワーシフト宣言</p>	<p>登録小売事業者(12/7 : 73社)、審査中ふくめて100社以上 + 申請準備中事業者</p>	<p>・FIT制度変更の影響は・・・? ・電源「表示」</p>
2016年 1月	<p>各地での勉強会 チラシ配布 賛同団体募集</p>	<p>自治体系、生協系、再エネ系など、「再エネを重視する電力会社」(*FIT電気含)に注目</p>	<p>シンポジウム(1月) 自由化と再エネ</p>
4月	<p>企業・事業所の「パワーシフト」応援・紹介</p>	<p>準備状況紹介 切り替え紹介</p>	<p>意見交換、 要望提出など</p>
9月	<p>イベント等でのアピール</p>	<p>5項目の達成状況評価</p>	
2017年	<p>切り替え促進キャンペーン</p>		

デンキを選んで社会を変えよう！

2016年～パワーシフトへ



<http://power-shift.org>

